

やなんかで便が、バスが足りないという部分については、お話しをして改善の余地がありますと、そういうようなお話もあるわけですからね。やっぱりきちんと関係4町、教育長、課長、そういうような協議をしながらですね、函バスさんとも協議をして、やっぱり実態を調べていく必要があると思いますけども、そういうような考えがあるかどうか、答弁を願いたいと思います。

(議長)

はい、教育長。

「教育長」

あの、ただいまの飯田議員のご質問でございますけれども、江差高校を充実するための支援策が必要だろうというふうな部分については、私も十分認識しております。それについては、同感でございます。それでですね、このバスの通学費の助成につきましては、これに限らずですね、江差高校の、先ほどの答弁でも申しましたけれども、魅力づくりのために通学費助成、保護者負担の軽減、これも含めてですね、江差高校というもの、例えば部活動の充実でありますとか、あるいは進学、あるいはですね、就職等の、それぞれ生徒がですね、目標をもって江差高校に入学するわけですから、これらがですね、きちっとかなえられるような、そういった支援策がどうなのかというものを検討しながらですね、管内の関係、教育長ともですね、話し合いながらですね、この辺りは検討してまいりたいと思いますので、ご理解をお願いいたします。

「飯田議員」

はい、よろしく申し上げます。

(議長)

はい、いいですか。

以上で、飯田議員の一般質問を終わります。

(議長)

次に萩原議員の発言を許可いたします。

萩原議員。

「萩原議員」

私の方から質問させていただきます。

旧江光ビル跡地についてでございます。本年3月に作成された第6次総合計画や江差町マスタープランがスタートしましたが、様々な計画の中から、旧江光ビル跡地について3

点伺います。

旧江光ビル跡地については、ビル解体後、商工会総会にて会員から何度か質問を受けております。町政執行方針で旧江光ビル跡地の活用に関して、関係団体等との協議を進めるとあるが、商工会は二度にわたり調査を行ない、提言書を町に提出しているが、今後、どのようなことを協議していくのか。

2点目。町長は選挙公約に挙げたスポーツジムと交流スペースの複合施設と、公約に挙げていましたが、現時点でも考えているのか。

3点目。解体されて5年の月日が経つが、今後どのようなスケジュールで進んでいくのか、伺いたします。

(議長)

はい、町長。

「町長」

萩原議員からの江光ビル跡地活用に関する現時点での考えと今後のスケジュールについてのご質問にお答えいたします。

私はこの間、江光ビル跡地の活用について議会で質問を頂くたびに、第6次江差町総合計画や都市計画マスタープランとの整合性を図りながら、整備方針を固めるとしてきました。今般のご質問の第1点目は、これらの計画について、この4月から動き出しており、整備方針がどうなっているのかとの主旨だと理解しております。跡地に関して、総合計画の重点施策としては、商店街の拠点化の主たる事業として、あるいは土地利用の観点からは、エリア全体としての公共性と経済性を意識した利活用が必要とされております。

また、都市計画マスタープランでは、多世代の交流を中心とした街中に人が集まり、散策でき、経済活動に繋がる拠点としての整備が方針として位置付けられております。これらを意識したうえで、本年度内に整備のあり方をお示しし、議会との協議を重ねながら方針を決定してまいりたいと考えております。

次に、江差商工会から頂いた提言及び私の選挙公約にかかるご質問でございますが、今後における具体的な土地利用や施設整備方針は、商工会からご提案頂いた5つのパターンから外れるものではございませんし、私が選挙公約で掲げた利活用の内容を基本としていくところでございます。いずれにいたしましても方針が確定いたしましたら、議会はもとより商工会等、関係先との協議を進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

(議長)

はい、萩原議員。

「萩原議員」

再質問いたします。江光ビル解体後ですね、今まで活用方法というのは、駐車場だったり、花壇、あとクリスマスのイルミネーション。あと軽トラ市。ラジオ体操等でございます。先ほど特別委員会の委員会報告の中で、中央商店街の振興策の重点課題としての地域の高齢者、子ども達が集う法華寺通り商店街と連携した賑わいの場となり得る空間というような報告もあります。また、コロナの影響により、経済状況や新生活様式を考えますと、商工会の調査報告書の中で5つのパターンがありましたけども、その中で、イベント広場や厨房付きの交流ホール、待合ギャラリー、トイレや駐車場という内容のイベント施設が、整備費やランニングコストも抑えられて、私はその方向で良いのではないかと考えていますが、いかがでしょうか。

(議長)

副町長。

「副町長」

町長も答弁したとおり、商工会さんから頂いている、5つと言いましたけども、あのパターンから外れるということは、ないだろうなど。それで今回初めて、特別委員会の報告もあったように、あとは町の決断ということが盛られてございます。今回、町長からも年度内にこれこれこういったものをお示ししつつ、あそこの跡地活用を協議して、いわば、要は予算化が、当初予算になるのか、来年度の途中になるのか、それは別として、年度内に町の考え方を示して、議会と協議をさせて頂く。以上でございます。

(議長)

いいですか。

はい、以上で、萩原議員の一般質問を終わります。

(議長)

次に、小林議員の発言を許可致します。

「小林議員」

議長。

(議長)

小林議員。